

井郷

いさと

2020 (令和2年)

2月

地域の課題解決 地域の元気を応援します

募集
わくわく
事業

解説 わくわく事業とは

地域の皆さんが地域課題の解決に取り組む活動に対して、豊田市が補助金を交付する仕組みです。活動をとおして地域が活性化し、まちづくりの担い手づくりにもつながります。

募 集期間 **3月2日 (月) から
4月3日 (金) まで**

プ レゼンテーション **5月10日 (日) 午後3時から
猿投コミュニティセンター 大会議室**

補 助金限度額 **100万円 (1団体あたり)**
※井郷地区全体の補助金合計額は500万円

募集要項

豊田市役所猿投支所
井郷交流館の2か所で配布

申請書類

上記2か所で配布するほか、
豊田市ホームページから印刷
も可能

◎応募方法などは内側をご覧ください。

補 助率 原則 **9割** 以下
※特例で10割まで

令和元年度、わくわく事業に取り組んできた団体が1年の成果を発表！

わくわく事業 成果発表会

日 時 **3月11日 (水) 午後6時30分から**

場 所 **猿投コミュニティセンター 大会議室**

これからわくわく事業を始めようと思っている方、成果発表会
をぜひお聞きください。活動のヒントがきっと見つかります！

※成果発表会は、どなたでもご参加いただけます。

ほかの地区の成果発表会の開催日程

地区	上段/場所	下段/日程
猿投台	猿投台交流館 多目的ホール	3月12日 (木) 午後7時～
石野	石野交流館 多目的ホール	3月17日 (火) 午後7時～
保見	保見交流館 多目的ホール	3月18日 (水) 午後7時～
猿投	猿投北交流館 多目的ホール	3月19日 (木) 午後7時～

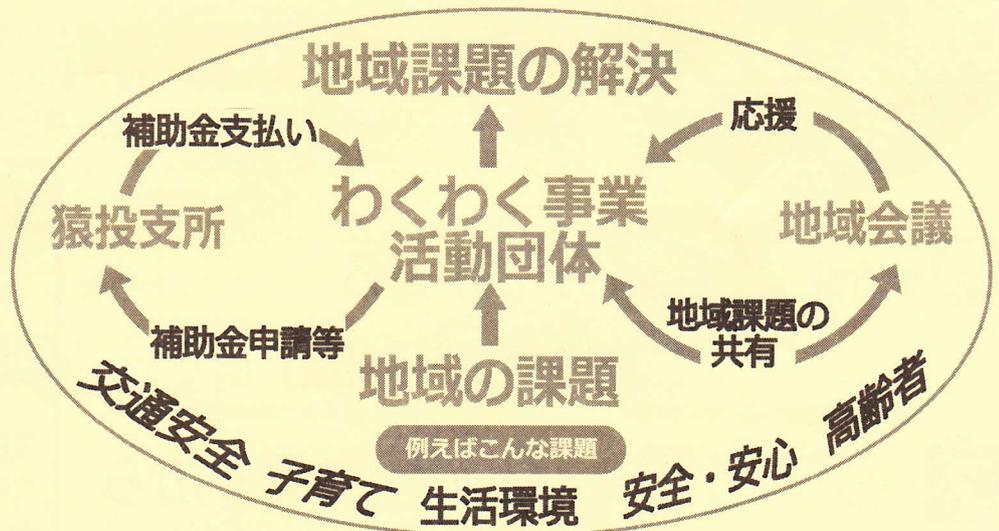
わくわく事業 申請ガイド

わくわく事業の応募資格と要件

- 5人以上で組織された自主的なグループや市民活動団体
- 活動が当該地域の多くの住民に支持されていると認められる団体
- 政治・宗教活動および営利活動を目的としていない団体
- 暴力団でない団体、暴力団員が役員となっていない団体かつ暴力団または暴力団員と密接な関係を有しない団体

地域の課題だからこそ、地域で解決できることがあるはずです。

まちづくりや伝統芸能の継承など、身近な課題が見つかったら、わくわく事業補助金を利用して、課題解決を！



わくわく事業の取組みに大切な4つの項目

■ 補助事業者として要件を満たしていること

申請する団体は、多くの地域住民に支持されていると認められているかなど、要項に定められたすべての項目を満たしていますか。

■ 公共性や公益性のある事業であること

申請する事業は、地域の課題解決や活性化につながりますか。また、趣味的活動や特定の個人・団体の利益を目的にしませんか。

■ 事業目的や内容がわくわく事業の主旨にあっていること

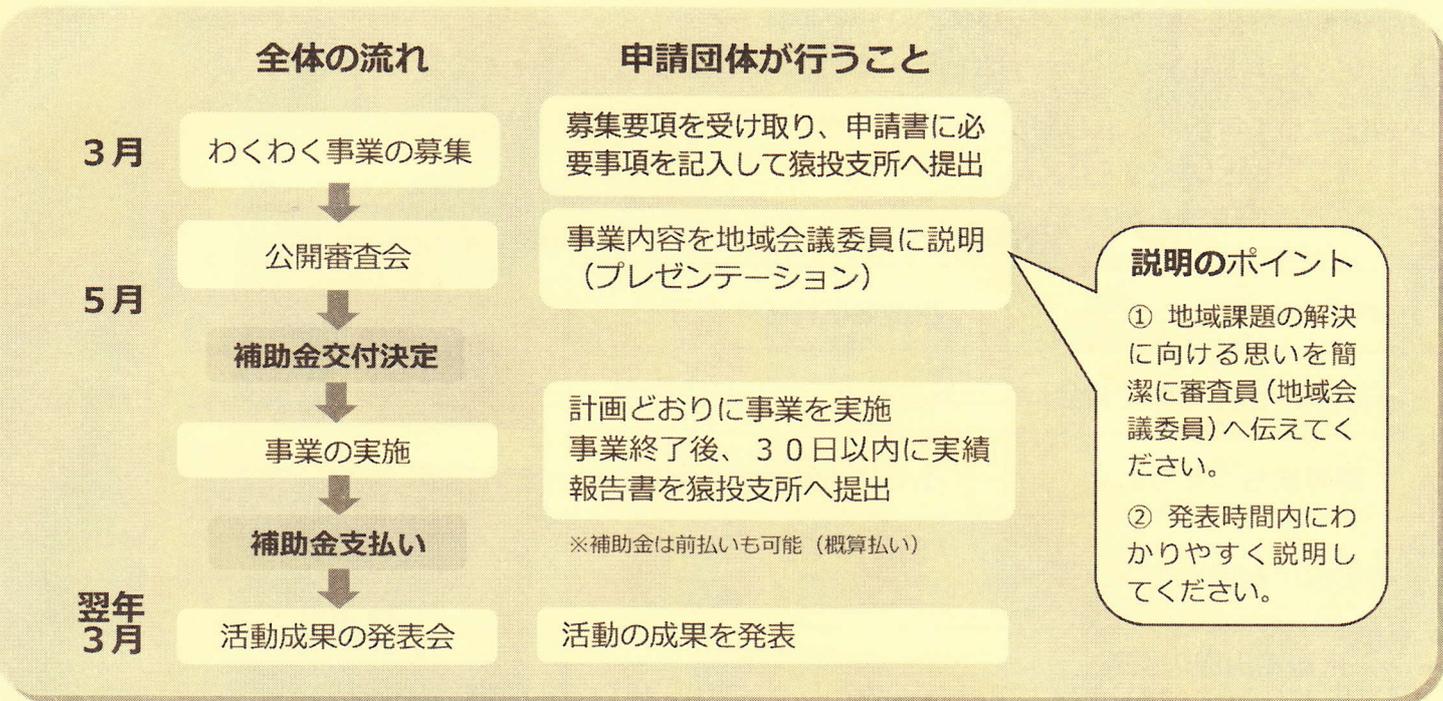
申請する事業は安全・安心な地域づくりを推進する活動であるなど、要項で定められた8項目のうち、いずれかにあてはまっていますか。

■ 実現性や将来性のある事業であること

申請する事業は、事業計画や実施体制が十分検討されていますか。また、地域活動の担い手の育成につながると期待できるものですか。

※要項は豊田市役所猿投支所、井郷交流館、豊田市ホームページでご覧いただけます。

わくわく事業 1年の流れ



わくわく事業 応募の方法



身近なところから、地域の課題を見つける

わくわく事業をとおして、こんな地域になったらいいな!と思える課題、地域住民だからこそできること、ありそうですね。



課題解決への思いを共にする仲間を、5人以上集める

例えば、「子どもの安全を守りたい」などのように、「わたしもそれに困っている」という仲間を、5人以上集めます。



自分たちが取り組める活動を考える

課題にはいくつかの原因があります。どの課題に絞り、どのような状態を目指すのか、そのために何をするのか考えましょう。



必要な費用について話し合い、予算を立てる

何をするのが決まったら、必要な費用を考えてください。課題解決のために効果のあがる予算を立てましょう。



申請書を作成し、応募する

自分たちの思いが多くの人に伝わるよう、読みやすく、わかりやすい申請書を作りましょう。困ったときは、猿投支所へご相談ください。

■ご相談は猿投支所まで
はじめて、わくわく事業に取り組みされる団体はもちろん、書類の作成等でお困りのときは、お気軽にご相談ください。

申請書は、募集要項とともに猿投支所と井郷交流館で配布しています。また、豊田市のホームページから印刷することもできます。

申請書の入手方法

わくわく事業の紹介

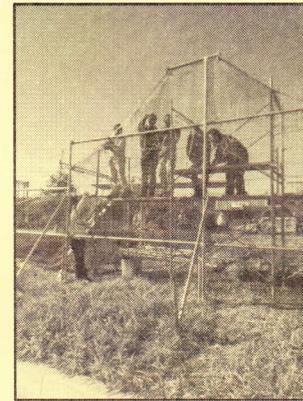
今年度、井郷地域では17団体がわくわく事業の補助を受け、さまざまなまちづくり活動に取り組みました。どの団体もそれぞれの活動をとおして地域に貢献しています。

各団体が1年かけて取り組んできた成果を、3月11日（水）の発表会でぜひお聞きください。

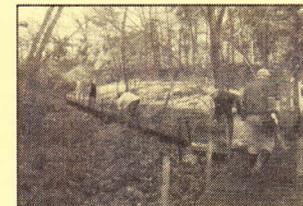
団体名	
バイオクラブすいじん	四郷地区棒の手保存会
天道諺言伝え編集委員会	下古屋まちづくり委員会
高町まちづくりの会	ふるさと井上・未来座
御船の川と環境を守る会	とよた子育てサークルネットワークの会「コネット」
水無瀬川周辺植栽推進事業実行委員会	井郷地区防犯ネットワーク会議
井郷まちづくりの会	井郷便利帳編集（改訂）委員会
御船 希少植物を守る会	四郷駅C I C
井郷地区自主防災会	樋田川ほたる愛護会
井上頌徳碑を守る会	  



天道諺言伝え編集委員会の会議風景



四郷駅C I C イルミネーション設置風景



御船 希少植物を守る会作業風景

地域予算提案事業の紹介

地域予算提案事業で取り組んだボランティア養成講座といさとお助け隊の成果を紹介します。

① ボランティア養成講座の開催

ボランティアのことを楽しく学び、実際に体験し、仲間をつくることを目的に講座を開催しました。受講者の皆さんは井郷地域で活動する団体でボランティアを体験し、受講者自らがボランティアを企画し、実践しました。

② いさとお助け隊の支援

平成30年6月に発足した「いさとお助け隊」は、令和元年11月末までに、高齢者や障がい者から延べ55件の活動に取り組みました。

解説 地域予算提案事業とは？

地域の意見を市の施策に反映させ、地域と行政が協力して課題解決に取り組む制度です。



ボランティア養成講座の受講者

問合せ先 井郷地域会議事務局

豊田市役所 猿投支所 地域振興担当 〒470-0373 豊田市四郷町東畑 70-1
 電話 0565-45-1214 F A X 45-4824 E-mail sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

